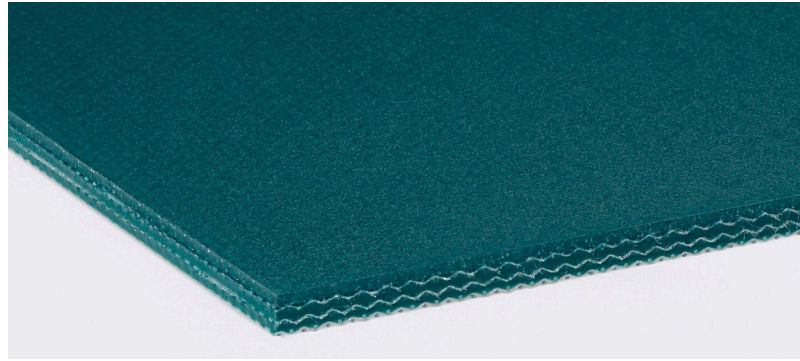




### データシート

## E 12/3 U0/U10 MT (G-T) FDA



Art. No.: 909240

M 1:2

### 用途例

建材産業	煉瓦搬送、タイル搬送、石材搬送; 石膏ボード、セメントファイバーボードや段ボール、アスファルトフィルム、ベニヤ用カッター
一般搬送	重量箱もの搬送
鉄鋼産業/自動車産業	スタンピング廃材搬送; マグネットコンベア; 金属切削ライン、シャーリングライン; プレス機送り込み、プレス機内コンベア; サクシヨン・スタッカー; 金属部品搬送; Vacuum cutting tables
Recycling	Waste sorting line with vision sensor for low light reflection
木工業	繊維/チップ箱; 角型薪搬送

### 注文情報

製品コード	909240
波型サイドウォールベルトとして適	不可
供給可能幅 [mm]	3100 mm / 122.05 in
幅継ぎ加工	お問い合わせください

### E 12/3 U0/U10 MT (G-T) FDA

#### 構造

上面材質	ポリウレタン
表面性状	平滑 (艶消し)
コーティング厚み	1 mm / 0.039 in
色調	緑, 透明
下面の表面材質	ポリウレタン含浸
表面性状	帆布
色調	透明
芯体材質	ポリエステル縦糸と横糸からなる幅剛性のある帆布
プライ数	3
駆動面性状	平織

#### 技術データ

総厚	3.5 mm ± 0.1 0.138 in ± 0.004
重量	3.9 kg/m <sup>2</sup> ± 0.2 0.799 lbs/ft <sup>2</sup> ± 0.041
k1%緩和値 (1%伸長時の有効張力) ISO 21181:2005に準拠	9 N/mm / 51.39 lbf/in
最小取付張率 (参考値)	0.3 %
最大取付張率 (参考値)	1 %
鋼製パネルに対する下面の摩擦係数 (ISO 21182に準拠)	0.2
鋼製パネルに対する上面の摩擦係数 (ISO 21182に準拠)	0.6
使用温度範囲	-30/100 °C, 短時間 120 °C -22/212 °F, 短時間 248 °F
DIN 53505 (Shore A)に準拠した表面コーティングの硬度	85

## E 12/3 U0/U10 MT (G-T) FDA

## 特性

幅剛性	幅剛性あり
トラフコンベア	不可
アキューム搬送に適	可
傾斜搬送	不可
ナイフエッジに適	不可
カーブコンベアに適	不可
難燃性要求用途	不適応
騒音防止性	標準
非常にカット耐性のあるコーティング/帆布	適合
ベルト支持	滑りテーブル (キャリアローラ可能)

## 食品向け

(EU) 10/2011と (EC) 1935/2004に適合	未包装の食品の搬送に関し、食品と接触することを意図するプラスチック素材及び製品に関する委員会規則 (EU 10/2011)、食品接触材料及び物品に関する欧州規則 (Regulation EC No 1935/2004) の要件を満たしています。
FDA 21CFR	アメリカ食品医薬品局 (FDA [U.S. Food and Drug Administration]) が規定する未包装の食品搬送に関する規格FDA 21CFRの要件を満たしています。
MHLW 370	未包装の食品の搬送に関する規格 (厚生省告示第370号) に適合

## 帯電防止処理

帯電防止	帯電防止: ベルト内部または表面が導電性。体積固有抵抗 $R(Di)$ は $3 \times 10^8 \Omega$ 以下
------	-----------------------------------------------------------------

## 加工

ベルトエッジシール	お問い合わせください
波型サイドウォールベルトとして適	不可
メカニカルファスナー	お問い合わせください

## E 12/3 U0/U10 MT (G-T) FDA

## 最小プーリ径

逆曲げ有りZ接着	60 mm / 2.4 in
ステップZ接着 ( 逆曲げ有り )	60 mm / 2.4 in
ステップ式オーバーラップ接着 ( 逆曲げ無し90 mm / 3.5 in )	

## 備考

耐薬品性	U
------	---

データシートにおける物理データは概算値で、製品の製造環境に応じて変更することがあり、DIN50014/ISO 554に準拠した標準的な環境条件 ( 23°C/73°F、 相対湿度50% ) で設定されています。従って、使用される温度/湿度条件によって変動があります。供給可能なベルトタイプと製造許容差については「技術情報1」とカタログNo. 317を参照ください。特注品については、書面による確認が必要です。

Date of last change: 2/2/2024 8:28:34 AM